





## <ワーク1>

### 指導のポイント

・日頃の生活を振り返り、「プリペイドカード」がいろいろな場面で使われていることに気付かせる。

・「お金」（現金）による購入と「プリペイドカード」による購入があることを理解させる。

### 進め方のヒント

児童の生活経験には差があります。図を見ても理解できなかったり、「プリペイドカード」という言葉と自分のSuica とが結びつかなかったりすることもあります。「プリペイドカード」の実物を用いて、それぞれの使用される場面を実演してみせるなどして、理解を促すとよいでしょう。

### 解説

**1. IC 型プリペイドカード** ①はSuicaやPASMOなど交通系のIC型プリペイドカードを想定しています。②は流通系（nanacoやWAONなど）と、近年、多くの店舗でも使用できるようになっている交通系のIC型プリペイドカードを指しています。流通系のは、保護者と買い物に行ったときに使用するのを目にしたことがあるかもしれません。いずれも端末にタッチして使用します。決済するとポイントが貯まるなどの特典が得られるものが多くあります。

**2. サーバ型プリペイドカード** ③は、iTunes カード、LINE プリペイドカード、ニンテンドープリペイドカードといったオンライン決済に使用するサーバ型プリペイドカードを想定しています。サーバ型プリペイドカードは、コンピューター上でお金を管理しています。トラブルの事例もあることから、購入の際には

おうちの人と相談するよう指導するとよいでしょう。  
<使い方の例> ア．コンビニエンスストアで識別番号が記載されたプリペイドカードや紙（シート）を購入したり、ウェブサイトなどで識別番号を購入したりする。  
イ．利用したいウェブサイトなどで識別番号を入力すると、商品購入やコンテンツダウンロード等が可能になり、代金が差し引かれ決済される。  
ウ．残高等の情報は発行者のウェブサイトで確認できる。（右下図1参照）

**3. 磁気型・紙型プリペイドカード** ④は、図書カード、QUO カードなど磁気型プリペイドカードを想定しています。磁気型プリペイドカードは、情報をカードの磁気に記録しています。残高がなくなると使えません。⑤は、百貨店共通商品券など紙型プリペイドカードを想定しています。情報は紙面に記載されています。

## <考えてみよう>

### 指導のポイント

・決済時に利用するいろいろなカードと「プリペイドカード」との相違点を理解させる。

### 進め方のヒント

「ポイントカード」は、持っている児童も多くいることでしょう。ポイントを使って買い物をすると、「お金」を使っている実感がわかないものです。しかし、ポイントでの購入は、ポイントが「お金」と同じ役割をしていることとなります。ポイントでも、「無駄遣いしない」「おごったり、おごられたりしない」ということを確認しましょう。

また、「クレジットカード」での買い物は、借金をして買っているのと同じであることを理解させることが大切です。

### 解説

**・ポイントカード** 「ポイントカード」は、氏名、住所などの個人情報を登録して会員になると、提携店で購入する度にその支払額に応じたポイントがたまり、商品の購入や特典を得ることができるというもの。かつてはスタンプカードにスタンプを押してもらうなどしましたが、今は情報システムで管理するポイントカードが主流になっています。ポイントカードは無料で発行され（一部有料）、保護者の同意などがあれば年齢制限もないものがほとんどです。また最近では、Tポイント、Ponta、楽天ポイント、dポイントなど、1つの事業者ではなく複数事業者の店舗から横断的に使える「共通ポイントカード」が多く発行されるようになりました。こ

回答例 P1

### 「プリペイドカード」をとおして「お金名人」をめざそう！

自分がかつたことがある「プリペイドカード」に○を、おうちの人が使ったところを見たことがあるものに△を、知らないものに×をしよう。

○○○学校 △年 △組 名前 □□□□□

知っている？ 身近な「プリペイドカード」

① 電車やバスに乗る時... ② コンビニエンスストアで... ③ インターネット...  
④ 図書カード... ⑤ 図書カード...  
⑥ 図書カード... ⑦ 図書カード...

児童の生活経験を把握する

「プリペイドカード」は、いろいろなところで使われています。おうちの人が使ったところや、おうちの人が使ったところを見つけたら、ぜひ教えてください。

「プリペイドカード」を使う前に気をつけたいこと

- ・「お金」と同じように大切に扱う
- ・使いすぎないようにする
- ・記録したりして、いくら使ったか、いくら残っているかわかるようにする

うした「共通ポイントカード」には、電子マネーやクレジットカード機能があるタイプものもあります。  
**・クレジットカード** 「クレジットカード」は、利用者に代わって、クレジット会社が代金を立て替える「後払い方式」です。

後日、買物代金は銀行口座の預金から支払うこととなります。信用がないと持てないカードですので、小学生は持つことができません。また、子どもが親のクレジットカードを使うことは違法行為になります。

## <ワーク2>

### 指導のポイント

・「プリペイドカード」には、いろいろな形のものがあることを理解させる。  
・「プリペイドカード」には、「お金」と同じ役割があるということを理解させる。

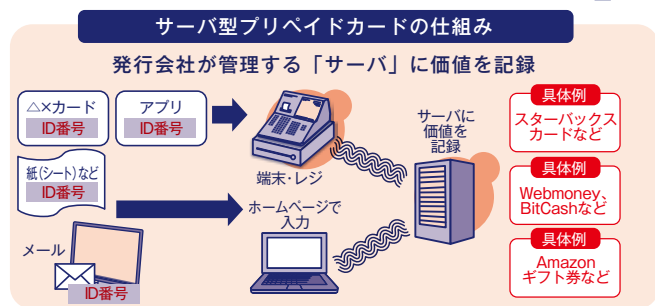
### 進め方のヒント

「プリペイドカード」の分類は、クイズの様に楽しんで取り組んでもらいたいです。分類そのものにこだわるのではなく、いろいろな形の「プリペイドカード」があること、それぞれが「お金」と同等の価値があるということが理解できればよいでしょう。

### 解説

<ワーク1>解説を参照

<図1>



## 回答例 P2

### 「プリペイドカード」について学ぼう！

1ページごとの「プリペイドカード」を、分類しよう。

① ② カード <IC型> ③ カード <IC型> ④ ⑤ 磁気型カード <紙型・磁気型>

「プリペイドカード」を使う前に気をつけたいこと

- ・「お金」と同じように大切に扱う
- ・使いすぎないようにする
- ・記録したりして、いくら使ったか、いくら残っているかわかるようにする

## <ワーク3>

### 指導のポイント

・「プリペイドカード」には長所・短所があることを理解させる。  
・長所と短所から、利用する際の注意点を考えさせる。

### 進め方のヒント

長所・短所を挙げていき、その中から「プリペイドカード」の注意点がでてくるようにします。班ごとに話し合い、発表するなどすると、言語活動がより活発になります。

### 解説

お金を使うと現金は、目に見えて減っていきますが、「プリペイドカード」は残額が見えません。駅の券売機で印字する、レシートで残額を見る...といったことで、利用状況の確認をする必要があります。

また、「プリペイドカード」の残額やポイントは、発行社の倒産などにより使用できなくなることもあります。利用規約をよく読むということも教えるのもです。

## <ワーク4>

### 指導のポイント

・具体的な場面から、「プリペイドカード」でトラブルが起こる可能性があることに気付かせる。

### 進め方のヒント

ここでは自分ならどうするだろうと、じっくり考えさせるようにします。その後、班ごとに話し合ったり、ロールプレイングによって発表させたりすると、より印象深い授業になります。

### 解説

<ケース1> 児童が購入できる交通系のIC型プリペイドカード(子

ども用 Suica・PASMO)は、記名式で、小学校卒業年の3月31日ま

## 回答例 P3

### 「プリペイドカード」にまつわる、こんなトラブルも...

下の1~3のケースを読んで、もしも自分ならどのように行動するかを考えよう。またよくわかったことを記入しよう。

ケース1 ① わかかったこと  
・おうちの人がいう  
・警察に届ける

ケース2 ① わかかったこと  
・受け取らない

ケース3 ① わかかったこと  
・買わない  
・おうちの人に電話で確認してから使う

② わかかったこと  
・おうちの人とルールを決めておく

自由に書かせる

での有効期限が過ぎると、変更手続きなしでは使用できなくなります。こうした記名式のカードは、紛失した場合、エリア内の主な駅やバス営業所へ申し出ると、カードの停止手配が行われ、停止完了になった時点でそのチャージ残額は保証されます(別途、再発行手数料などは必要)。学年によっては「おうちのの人に早く言うこと」にとどめておいてもよいでしょう。

この場合、エリア内の主な駅やバス営業所へ申し出ると、カードの停止手配が行われ、停止完了になった時点でそのチャージ残額は保証されます(別途、再発行手数料などは必要)。学年によっては「おうちのの人に早く言うこと」にとどめておいてもよいでしょう。

<ワーク3><ワーク4>を通して、「プリペイドカード」は、ア．「お金」と同じ役割をするので、注意して大切に扱わなくてはならない、イ．「お金」と同じように、友達にあげたりもらったり、また貸し借りしてはいけない、ウ．使った金額がわからないので無駄遣いしないように気を付ける、といったことを理解できるようにしましょう。

<ワーク3><ワーク4>を通して、「プリペイドカード」は、ア．「お金」と同じ役割をするので、注意して大切に扱わなくてはならない、イ．「お金」と同じように、友達にあげたりもらったり、また貸し借りしてはいけない、ウ．使った金額がわからないので無駄遣いしないように気を付ける、といったことを理解できるようにしましょう。

## コラム (ワークシート P3 下段)

### 進め方のヒント

全国の消費生活センターに「プリペイドカード」を不正に取得しようとする「詐欺業者」とのトラブルの相談が寄せられています。コラムを読み、どこが「危険ポイント」か話し合っ

てみましょう。ア．無料通話アプリは友達のIDが乗っ取られていることもある、イ．購入を勧められても買わない、ウ．「プリペイドカード」の識別番号を教えることはお金を渡すこと...といった点を確認しましょう。